

# 参 考 資 料

- 1 計画量一覧
  - (1)総括表
  - (2)内訳表
  - (3)伐採計画
  - (4)造林計画
  - (5)路網計画
- 2 事業箇所図(前期)
- 3 施業仕組み
  - (1)施業仕組みとは
  - (2)施業仕組みの区分
- 4 森林の区分図
  - (1) 水源涵養林並びに水資源保全ゾーンの重複区域
  - (2) 山地災害防止林の区域
  - (3) 生活環境保全林
  - (4) 保健・文化機能等維持林の区域
  - (5) 木材等生産林の区域
- 5 人工林の育林体系図
- 6 主な保全施業林分と特別施業林分の現況
  - (1) 保全施業林分
  - (2) 特別施業林分
- 7 管理及び計画の沿革

# 1 計画量一覧

## (1) 総括表

### (1) 総括表

区 分		単位	次期整備管理計画			摘要			
			計	I 分期	II 分期				
森林整備	造林	更新	人工林	主伐	実面積 (ha)	259	124	135	
					(区域面積)	907	427	480	
			植栽等	実面積 (ha)	239	110	129		
				(区域面積)	877	419	458		
			天然林	主伐	実面積 (ha)				
					(区域面積)				
		計	主伐	実面積 (ha)	259	124	135		
				(区域面積)	907	427	480		
		植栽等	実面積 (ha)	239	110	129			
			(区域面積)	877	419	458			
	保育(間伐)	人工林	保育伐等	(ha)	2,194	1,162	1,032		
			その他	(ha)					
		天然林	植栽木等、天然木	(ha)	31	31			
			その他	(ha)					
計	(ha)	2,225	1,193	1,032					
路 網(開設)		(km)	1.0	1.0					
木材利用		人工林	(千m3)	253.0	123.0	130.0			
		天然林	(千m3)						
		計	(千m3)	253.0	123.0	130.0			

### (2) 内訳表

区 分		単位	総計		I 分期		II 分期		摘要			
			実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)				
森林整備	造林	更新	人工林	主伐	(ha)	259	907	124	427	135	480	
				植栽(単層林)	(ha)							
			植栽(複層林)	初回	(ha)	200	741	97	375	103	366	
				2回目以降	(ha)	39	136	13	44	26	92	
			刈出し	(ha)								
			かき起し	(ha)								
		計(主伐を除く)	(ha)	239	877	110	419	129	458			
		天然林	主伐	(ha)								
			植栽(複層林)	初回	(ha)							
			2回目以降	(ha)								
		刈出し	(ha)									
		かき起し	(ha)									
		計(主伐含む)	(ha)									
		間伐	人工林	保育伐	未搬出	(ha)	172	172	115	115	57	57
	搬出				(ha)							
	計			(ha)	172	172	115	115	57	57		
	立木販売単独			(ha)	2,022	2,022	1,047	1,047	975	975		
	その他			(ha)								
	計		(ha)	2,194	2,194	1,162	1,162	1,032	1,032			
	天然林		植栽木等	保育伐	未搬出	(ha)	31	31	31	31		
					搬出	(ha)						
			計	(ha)	31	31	31	31				
			立木販売単独	(ha)								
		計	(ha)	31	31	31	31					
	天然林	広葉樹林改良	未搬出	搬出	(ha)							
				計	(ha)							
			立木販売単独	(ha)								
		計	(ha)									
		その他	(ha)									
		計	(ha)	31	31	31	31					
		立販再掲	(ha)									

区分		単位	計	I 分期	II 分期	摘要	
森林整備	開設	林道	(km)				
		林業専用道	(km)	1.0	1.0		
		施業道	(km)				
		森林作業道	(km)				
		計	(km)	1.0	1.0		
	改良	林道	橋梁	(箇所)			
			局部保全	(箇所)			
			法面保全	(箇所)			
			安全対策	(箇所)			
	計	(箇所)					

区分		単位	計			I 分期			II 分期			摘要		
			計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹			
木材利用	人工林	主伐	(千m3)	100.1	90.1	10.0	48.1	43.3	4.8	52.0	46.8	5.2		
		間伐	(千m3)	152.9	142.9	10.0	74.9	64.9	10.0	78.0	78.0			
		その他	(千m3)											
		計	(千m3)	253.0	233.0	20.0	123.0	108.2	14.8	130.0	124.8	5.2		
	天然林	主伐	(千m3)											
		間伐	植栽木等	(千m3)										
			天然木	(千m3)										
		その他	(千m3)											
	計	(千m3)												
	計	(千m3)	253.0	233.0	20.0	123.0	108.2	14.8	130.0	124.8	5.2			

(3) 伐採計画

単位 面積:ha、材積:千m3

区 分	面積						材積												
	計		I 分期		II 分期		計			I 分期			II 分期						
	実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹				
人工林	主伐	単層林施業																	
		複層林施業		259	(907)	124	(427)	135	(480)	100.1	90.1	10.0	48.1	43.3	4.8	52.0	46.8	5.2	
		合計		259	(907)	124	(427)	135	(480)	100.1	90.1	10.0	48.1	43.3	4.8	52.0	46.8	5.2	
	間伐	道有林野事業	保育伐	未搬出	50	(50)	50	(50)											
				搬出															
			小計		50	(50)	50	(50)											
			立木販売単独		2,022	(2,022)	1,047	(1,047)	975	(975)	152.9	142.9	10.0	74.9	64.9	10.0	78.0	78.0	
		道有林野事業計		2,072	(2,072)	1,097	(1,097)	975	(975)	152.9	142.9	10.0	74.9	64.9	10.0	78.0	78.0		
		治山事業	本数調整伐	未搬出	122	(122)	65	(65)	57	(57)									
				搬出															
			治山事業計		122	(122)	65	(65)	57	(57)									
		合計		2,194	(2,194)	1,162	(1,162)	1,032	(1,032)	152.9	142.9	10.0	74.9	64.9	10.0	78.0	78.0		
		その他																	
		合計		2,453	(3,101)	1,286	(1,589)	1,167	(1,512)	253.0	233.0	20.0	123.0	108.2	14.8	130.0	124.8	5.2	
		天然林	主伐	複層林施業															
間伐																			
植栽木等	保育伐		未搬出	31	(31)	31	(31)												
			搬出																
	小計		31	(31)	31	(31)													
	立木販売単独																		
道有林野事業計			31	(31)	31	(31)													
治山事業	本数調整伐		未搬出																
			搬出																
	治山事業計																		
合計			31	(31)	31	(31)													
天然木	広葉樹		未搬出																
			搬出																
	小計																		
	立木販売単独																		
合計																			
合計		31	(31)	31	(31)														
その他																			
合計		31	(31)	31	(31)														
総計		2,484	(3,132)	1,317	(1,620)	1,167	(1,512)	253.0	233.0	20.0	123.0	108.2	14.8	130.0	124.8	5.2			

(4) 造林計画

ア 造林面積

単位 面積:ha

区 分		造林面積								
		計		I 分期		II 分期				
		実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)	実面積	(区域面積)			
道有林野事業	人工造林 樹下植栽	植栽	単層林							
			複層林	初回	200	(741)	97	(375)	103	(366)
				2回目以降	39	(136)	13	(44)	26	(92)
	小計		239	(877)	110	(419)	129	(458)		
	改良	刈出し等	刈出し							
			かき起し							
			小計							
	計		239	(877)	110	(419)	129	(458)		
	天然林	植栽	複層林							
			初回							
				2回目以降						
	小計									
刈出し等	刈出し									
	かき起し									
	小計									
計										
合計		239	(877)	110	(419)	129	(458)			
治山事業	人工造林 その他	植栽	単層林							
			複層林	初回						
				2回目以降						
	小計									
	刈出し等	刈出し								
		かき起し								
		小計								
	計									
	天然林	植栽	複層林							
			初回							
				2回目以降						
	小計									
刈出し等	刈出し									
	かき起し									
	小計									
計										
合計										
合計	人工造林	植栽	単層林							
			複層林	初回	200	(741)	97	(375)	103	(366)
				2回目以降	39	(136)	13	(44)	26	(92)
	小計		239	(877)	110	(419)	129	(458)		
	刈出し等	刈出し								
		かき起し								
		小計								
	計		239	(877)	110	(419)	129	(458)		
	天然林	植栽	複層林							
			初回							
				2回目以降						
	小計									
刈出し等	刈出し									
	かき起し									
	小計									
計										
総計		239	(877)	110	(419)	129	(458)			

イ 植栽樹種別造林計画( I 分期のみ)

単位 本数:千本

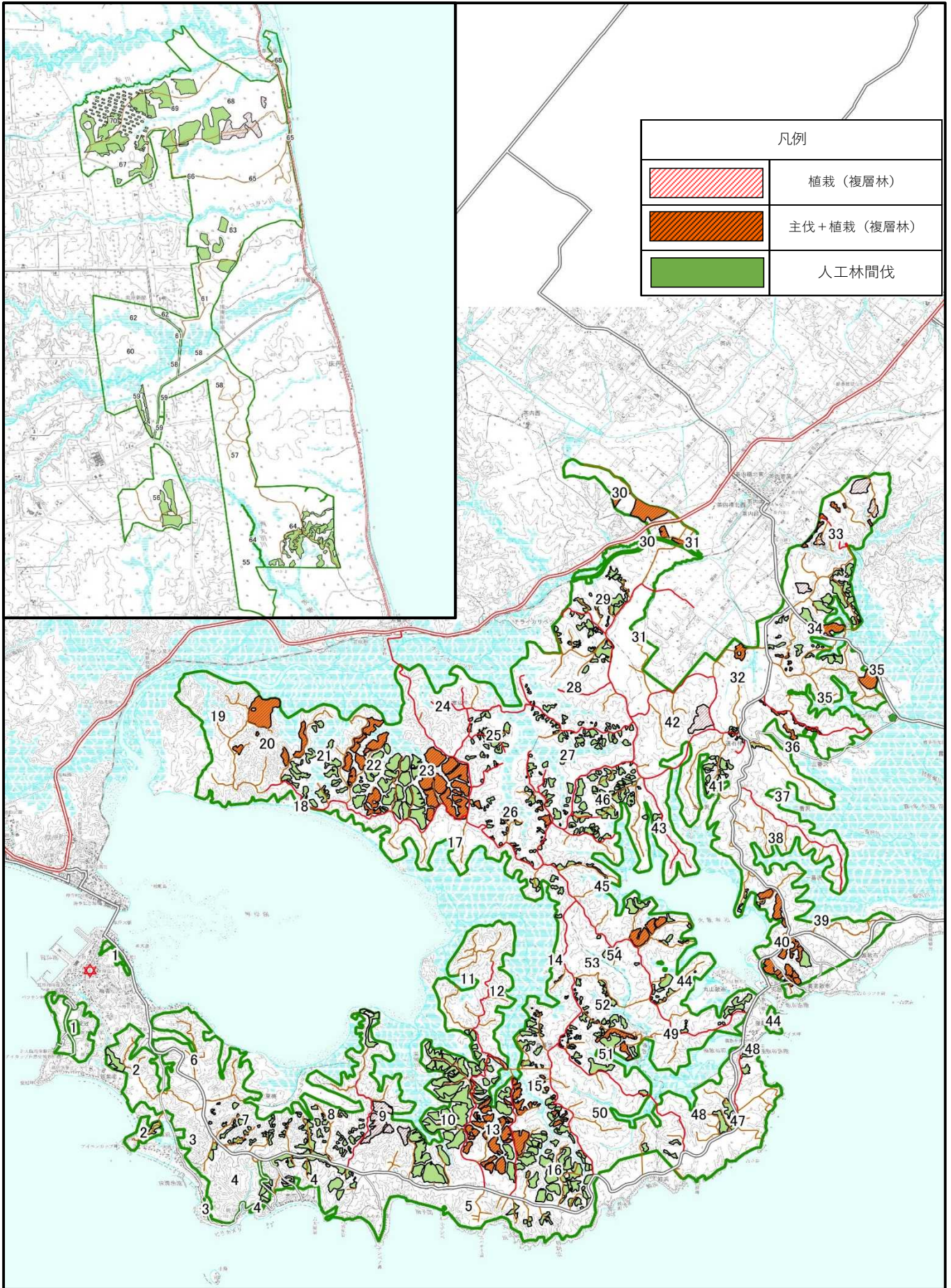
		全体				単層林		複層林	
		本数	うちコンテナ苗	本数	うちコンテナ苗	本数	うちコンテナ苗		
道有林野事業	トマツ	330	18			330	18		
	カラマツ								
	グイマツ雑種F1								
	その他								
	小計	330	18			330	18		
治山事業	トマツ								
	カラマツ								
	グイマツ雑種F1								
	その他								
	小計								
合計	トマツ	330	18			330	18		
	カラマツ								
	グイマツ雑種F1								
	その他								
	合計	330	18			330	18		

(5) 路網計画

区分		路線名称	全体	延長		関係林班
				I 分期	II 分期	
開設	林道					
		小計				※※※※※※※
	林業専用道	林業専用道65林班線	1.0	1.0		
		小計	1.0	1.0		※※※※※※※
	施業道	新設				
			小計			
		廃道 新設				
			小計			
	施業道計					※※※※※※※
	森林作業道					
		小計				※※※※※※※
開設計			1.0	1.0		※※※※※※※
改良	林道	橋梁 改良				
			小計			
		局部 保全				
			小計			
	法面 保全					
		小計				※※※※※※※
	安全 対策					
		小計				※※※※※※※
	林道改良計					※※※※※※※



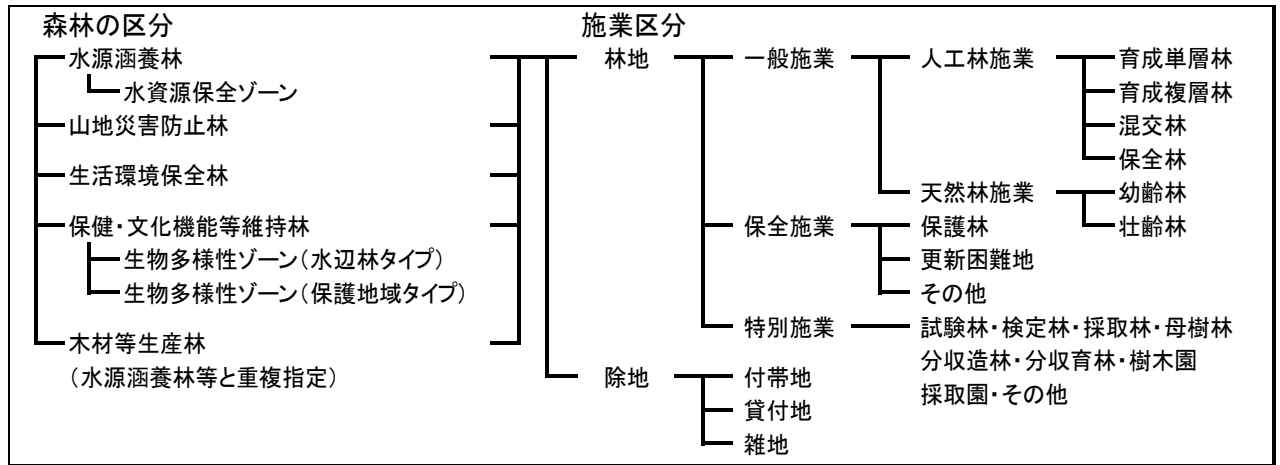
## 2 事業箇所図 (前期)



### 3 施業仕組

#### (1) 施業仕組とは

施業仕組とは、森林の取扱い方法の単位のことです。施業仕組は「森林の区分」と「施業区分」から成り、道有林野の整備管理上、独自に施業方法を森林の区分別に分類したもので、適切で効率的な森林施業を行っていくための基礎となるものです。



#### (2) 施業仕組の区分

##### ア 森林の区分

それぞれの森林において、期待する機能に応じた森林の区分を行います。設定に当たっては、市町村と連携して地域の特徴に応じた森林の区分を行うこととし、全域を公益的機能を重視する森林に区分するとともに、人工林がまとまっている区域については、木材等生産林を水源涵養林などの公益的機能別施業森林と重複して設定します。

期待する機能に応じた森林の区分	森林の種類	基本的な取扱い	面積: ha 下段:(割合)	摘要		
水源 <sup>かん</sup> 涵養林	水源かん養保安林、干害防備保安林など法令による制限林等	伐採に伴う裸地面積の縮小及び分散を図る施業を推進	ha (%)	管理区全域をカバー		
	水資源保全ゾーン	水道取水施設の上流に位置する森林等	伐採に伴う裸地面積の縮小及び分散、植栽による機能の早期回復並びに濁水の発生を回避する施業を推進		ha (%)	
山地災害防止林	土砂流出防備保安林、土砂崩壊防備保安林など法令による制限林や林地保全林等	地形等の条件に応じた施業を推進し、土砂の流出・崩壊の防備など災害に強い地域環境を形成	829 ha (6%)			
生活環境保全林	防風保安林、防霧保安林など法令による制限林や環境緑地保護地区等	風や騒音等の防備や大気浄化のために有効な森林の構成を維持し、地域の快適な生活環境を保全	8,885 ha (62%)			
保健・文化機能等維持林	自然公園特別保護地区など法令による制限林、保護林など道有林独自の自然環境を保全する森林等	保健・レクリエーション機能の向上、自然景観・歴史的風致の維持・形成、生物多様性の保全機能の向上等を図る多様な施業を実施	3,559 ha (25%)			
	生物多様性ゾーン	水辺林タイプ	生物多様性保全が特に求められる河川両岸の森林等		原則として自然の推移に委ねる。	ha (%)
		保護地域タイプ	生物多様性保全が特に求められる保護林等		原則として自然の推移に委ね、必要に応じて野生生物の生息・生育地の確保に配慮した施業を推進	1,089 ha (7%)
木材等生産林	林木の生育に適した森林で路網の整備状況から効率的な施業が可能な森林等	施業の集約化や機械化による効率的な森林整備を推進し、木材等を安定的・効率的に生産	ha (%)		重複	



イ 施業区分

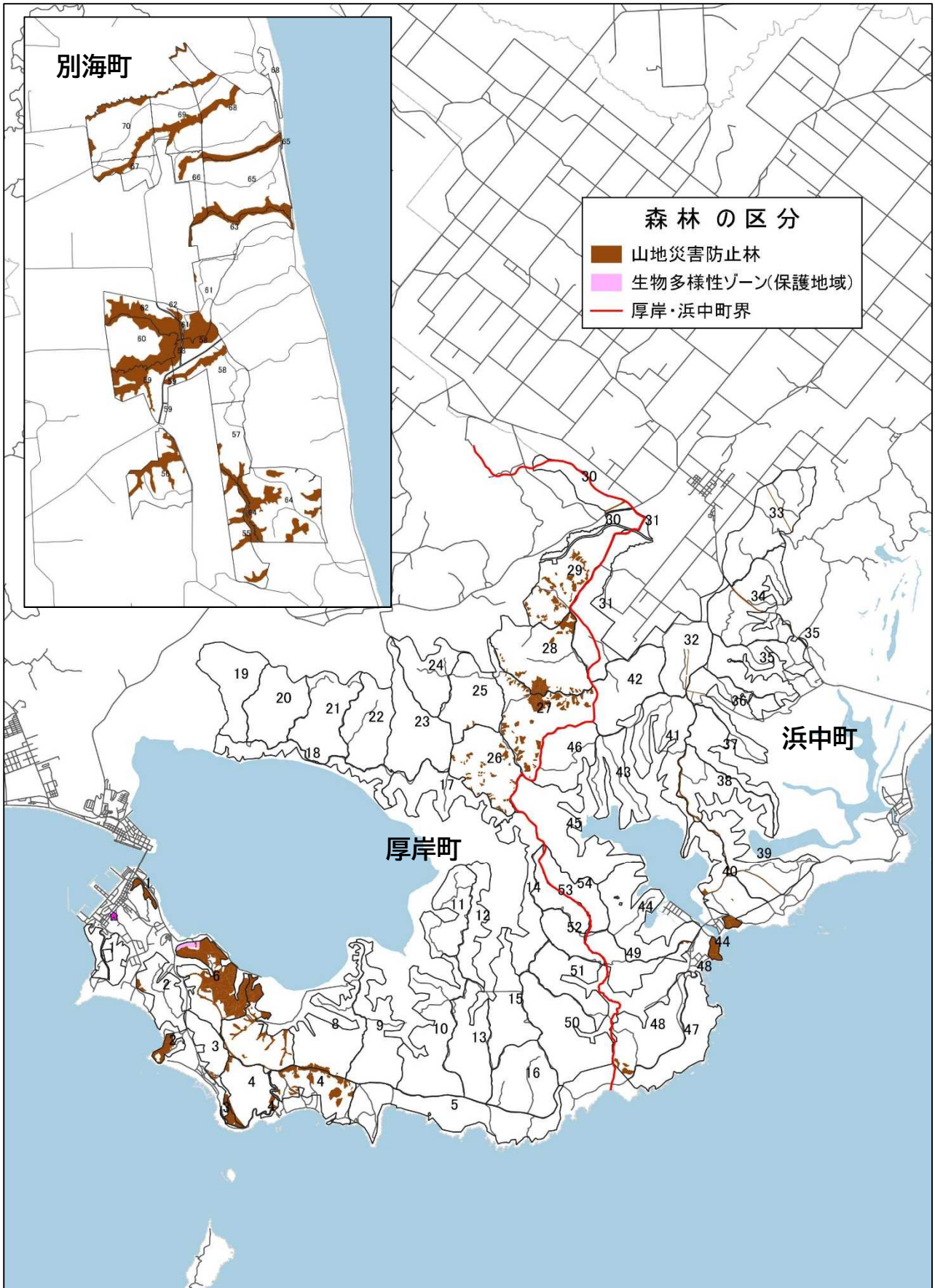
施業区分は、主に樹種、蓄積、密度等、その林分構成及び施業上の目的等に着目して分類したものです。

施業区分			内容(編入基準)			
林	一般施業	人工林施業	単層林施業	通常伐期	通常伐期により皆伐-再造林を行う人工林	
				長伐期	長伐期により皆伐-再造林を行う人工林	
			複層林施業		帯状伐採や択伐と植栽により2段以上の樹冠層を持つよう誘導する人工林	
			混交林施業		間伐により植栽木(主に針葉樹)と天然木(主に広葉樹)が適度に混交した状態に誘導する人工林	
		保全林		原則として施業を行わない人工林。		
		人工林上木		人工林内に現存する天然木(前生樹、植栽時又は植栽後に発生した天然更新木)		
		保護帯		人工林内の保護、森林生態系の多様性の維持等を目的とし、隣接する人工林と一体として施業することが適当な天然林		
		無立木地		伐採跡地等		
		天然林施業		幼齡林	通常	一定の間隔を置きながら施業を実施する幼齡林(幼齡林とは、山火再生林、萌芽林、かき起し施行地等、発生年度がほぼ同一時期で、保育(間伐)が施業の主体となるものをいう)
					長期	通常よりも長い間隔の設定により、施業を実施する幼齡林
	その他			当面保存	一定の間隔での施業を避け、当面、資源の回復を図る幼齡林	
				将来有望	資源の内容から今後施業の対象となり得る幼齡林	
				検討中	資源の推移を見ながら今後の施業を判断する必要がある幼齡林	
				保全	原則として施業を行わない幼齡林	
	壯齡林			通常	一定の間隔を置きながら施業を実施する壯齡林(壯齡林とは幼齡林以外)	
				長期	通常年よりも長い間隔の設定により、施業を実施する壯齡林	
				その他	当面保存	一定の間隔での施業を避け、当面、資源の回復を図る壯齡林
					将来有望	資源の内容から今後施業の対象となり得る壯齡林
		検討中	資源の推移を見ながら今後の施業を判断する必要がある壯齡林			
		保全	原則として施業を行わない壯齡林			
	地	保全施業	保護林		道有林野保護林設定要領(昭和50年10月27日林二第219号)に基づく保護林	
			更新困難地		自然条件が厳しく、伐採後の更新及び森林の回復がきわめて困難な森林	
			その他(上記以外の保全施業)		上記以外の保全施業を行う必要がある森林	
		特別施業	試験林		施業試験を行っている森林	
			検定林		育種種苗の成長、形質、耐寒性等の検定を行っている森林	
			採種林		母樹林以外の森林で、種子の採取を目的とした森林(林木育種事業により設定された遺伝子保存林を含む)	
			母樹林		有用広葉樹種子採取源整備事業により有用広葉樹の種子採取を目的として指定された森林	
分収造林			分収造林契約に係る森林			
分収育林			分収育林契約に係る森林			
樹木園			地域住民に対する森林・林業の啓発等のため、道有林創設50周年記念事業又は開道100年記念事業により設けた園地			
採種園			育種種子の採取を目的として設けた園地			
その他			露天掘り復旧跡地など			
除地	付帯地		道路敷地(施業道以下は除く)			
	貸付地		鉱業敷地、電線敷地等の貸付地			
	雑地		沢敷地(5m幅以上)、開放見込地			

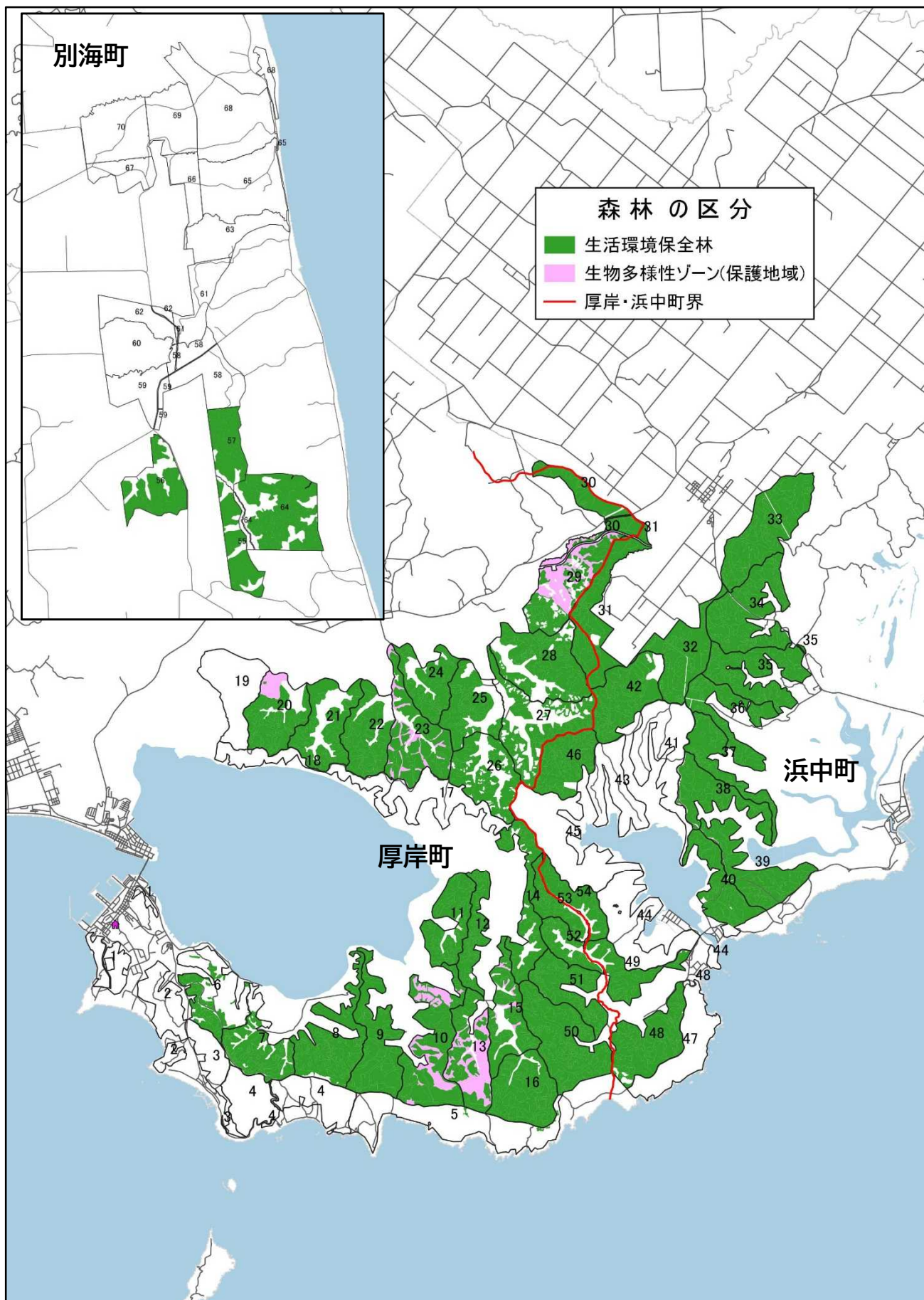
#### 4 森林の区分図

(1) 水源涵養林並びに水資源保全ゾーンの重複区域  
設定なし

(2) 山地災害防止林の区域

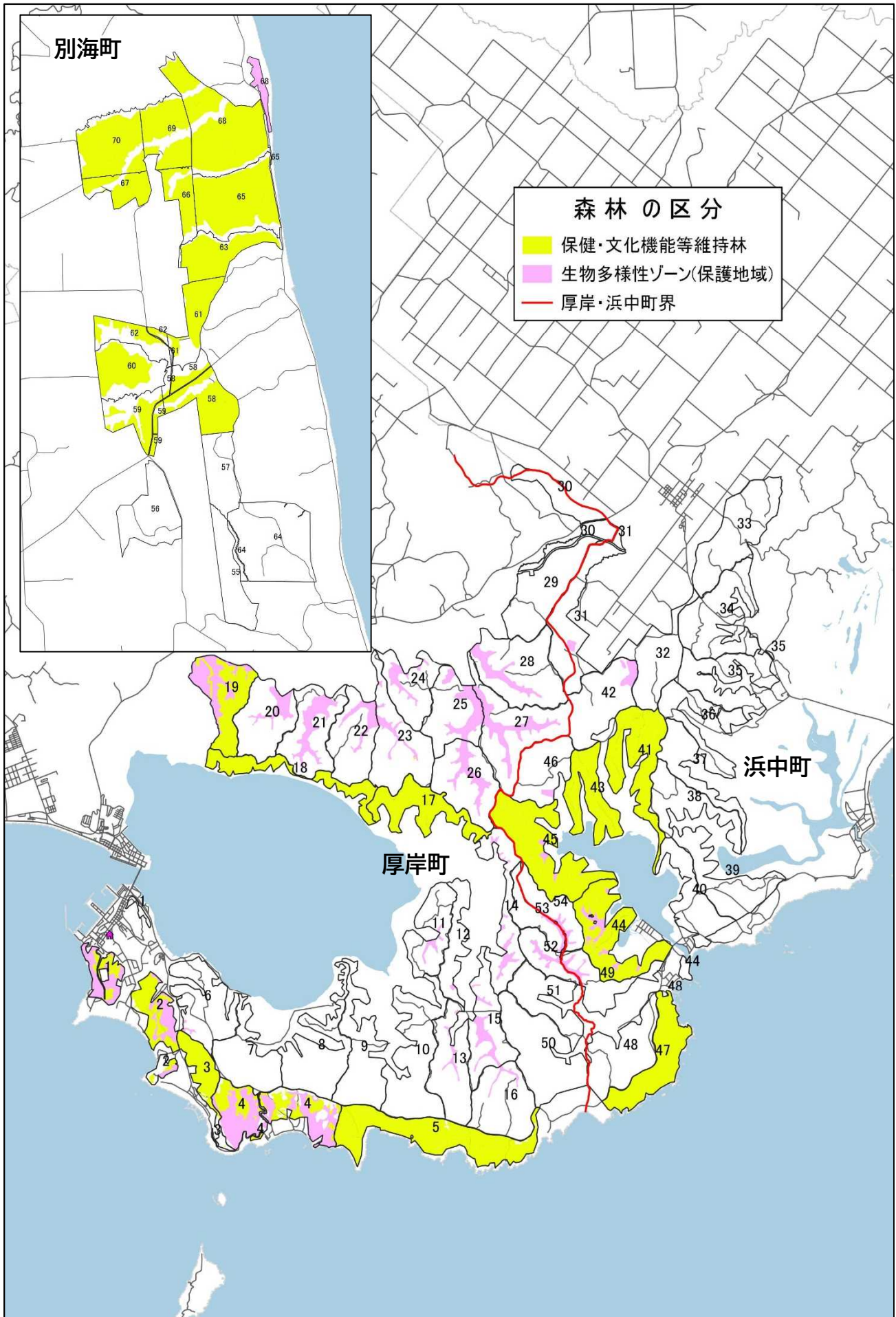


(3) 生活環境保全林



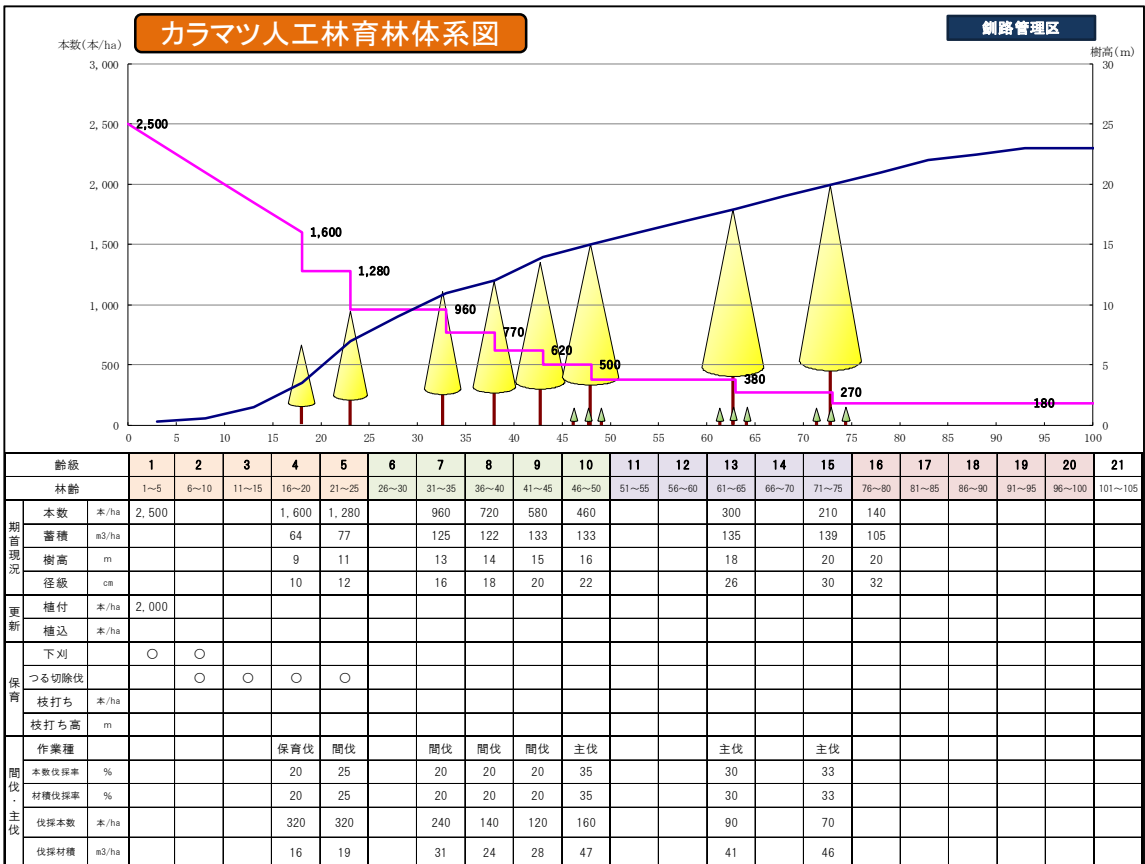
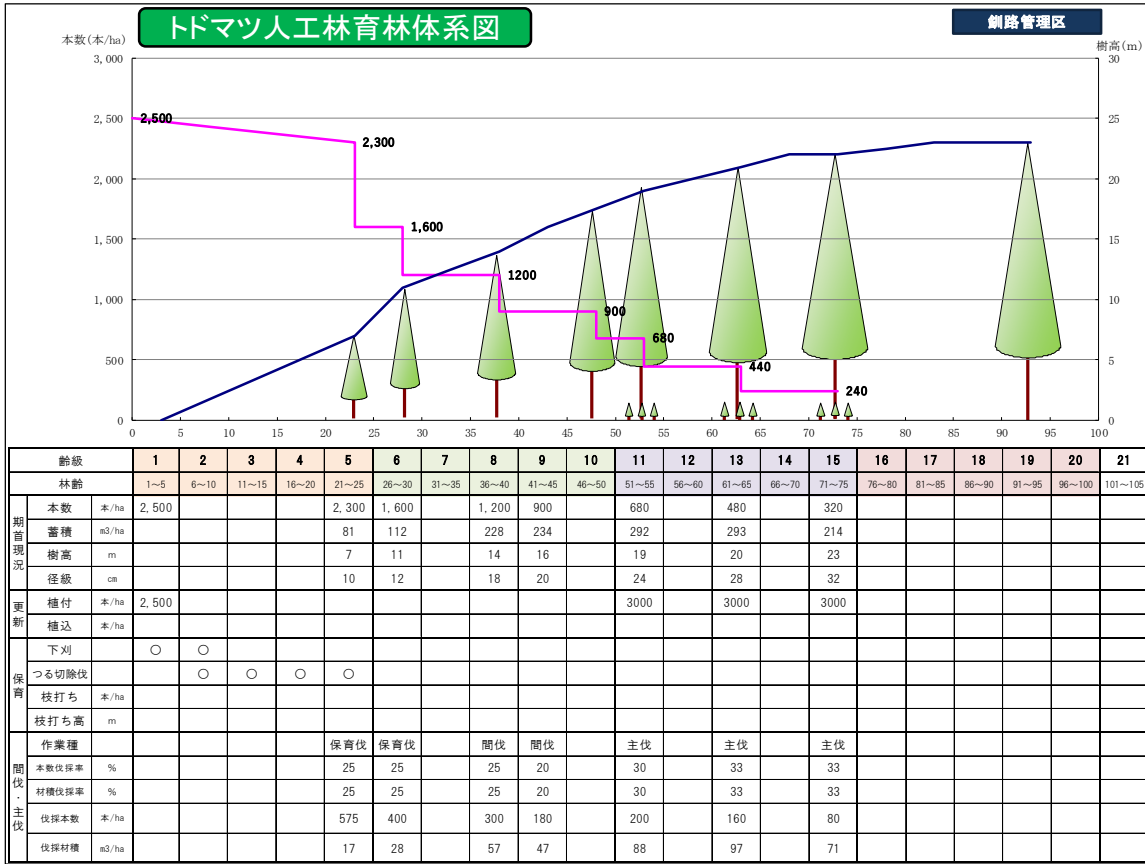


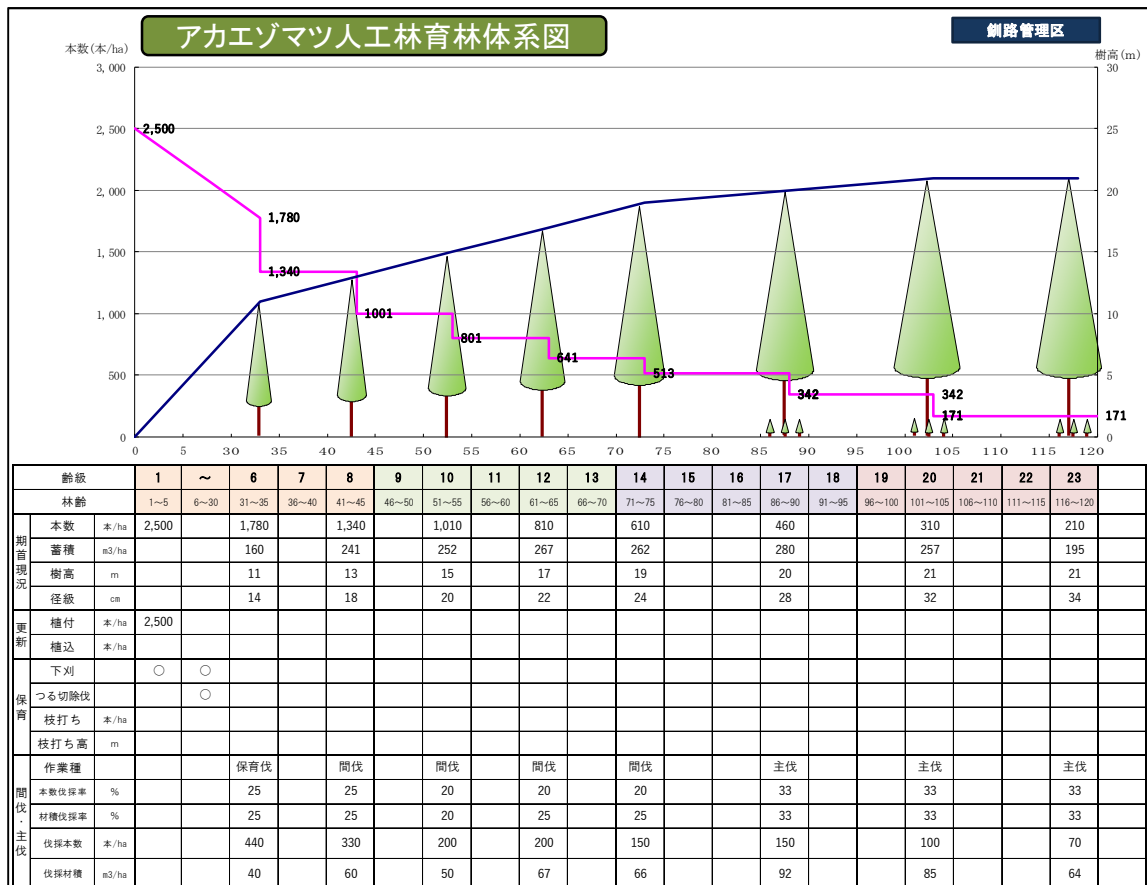
(4) 保健・文化機能等維持林



(5) 木材等生産林の区域  
設定なし

5 人工林育林体系図





## 6 主な保全施業林分及び特別施業林分の現況

道有林の整備・管理上、多種多様な森林を目的別、施業方法別に次のとおり分類している。

### (1) 保全施業林分

#### ア 保護林

希少性又は特異性を有している森林を恒久的に保存し、施業の参考とする。

名称	目的	林小班	面積 (ha)	蓄積		設定年
				針葉樹	広葉樹	
アカエゾマツ保護林	生態的な観察を通じて学術研究に資する	31-06	4.96	1,145	392	S31
シロエゾマツ保護林	生態的な観察を通じて学術研究に資する	42-02	17.01	1,165	2,394	S31
イチイ保護林	生態的な観察を通じて学術研究に資する	42-03	1.76	369	310	S31

### (2) 特別施業林分

#### ア 試験林

森林施業に資すべき試験を行っている森林。

自然公園特別地域等に設定した場合、それぞれの施業制限を遵守し試験を行う。

名称	目的	林小班	面積 (ha)	蓄積		設定年
				針葉樹	広葉樹	
カラマツ林内におけるトドマツの樹下植栽試験地	カラマツ林内にトドマツを樹下植栽した林分の成績を調査し、今後の施業の参考とする	30-52	0.06	8		S48



イ 検定林

育種種苗の成長、形質、耐寒性等の検定を行っている森林。

林小班	樹種	面積 (ha)	蓄積		設定年	備考
			針葉樹	広葉樹		
53-52	トドマツ	1.60	465		S55	
53-53	トドマツ	0.80	101		S55	

ウ 母樹林

有用広葉樹種子採取源整備事業により有用広葉樹の種子採取を目的として指定された森林。  
自然公園特別保護地域等に設定した場合、それぞれの施業制限を遵守し採取を行う。

林小班	樹種	面積 (ha)	蓄積		設定年	備考
			針葉樹	広葉樹		
5-25	ダケカンバ天然林	2.08	192	252	H3	有用広葉樹種子採種事業による設定

エ 採種園

育種種子の採取を目的として設けた園地。

名称	林小班	樹種	面積 (ha)	設定年	備考
グイマツ採種園	41-70	グイマツ	2.08	S49	グイマツ雑種 F1 の種子採種

オ 分収造林

分収造林契約に係わる森林。

保安林に指定された場合には、その施業要件を遵守しながら施業を行う。また、自然公園特別地域等に造成した場合、それぞれの施業制限を遵守し施業を行う。

林小班	樹種	面積(ha)		蓄積	植栽年月日 設定年月日	契約期間 (自) (至)	分収 割合	備考
		上段:植栽地	下段:その他					
6-71	カラマツ	2.64		694	S29.5	S29.5.12	道 2 造林者 8	
7-69	カラマツ				S29.5.12	R5.4.30		

カ 樹木園

地域住民に対する森林・林業の啓発等のため、道有林開設 50 周年事業により設けた園地。

名称	目的	林小班	面積 (ha)	蓄積		設定年
				針葉樹	広葉樹	
厚岸樹木園	地域住民に対する森林・林業の啓発等	1林班 62 小班	1.60		559	1957

7 管理及び計画の沿革

(1) 管理の沿革

年度	沿革の概要
大正 7年	厚岸町及び浜中町に所在する国有林 12,126ha の譲渡を受けて(大正 4~6 年)、地方費池田森林事務所厚岸監護員駐在所を設置。
大正 9年	霧多布監護員駐在所を設置。(地方費森林池田事務所所管)

大正10年	地方費森林池田事務所より国有林 12,126ha を分割されて、地方費森林厚岸事務所が創設され、所管監護員駐在所は厚岸、霧多布の2箇所となる。
大正11年	別海村所在の国有林野 13,701ha の譲渡を受け、別海監護員駐在所を設置。
大正12年	地方費森林厚岸事務所は厚岸森林事務所に、監護員駐在所は分区員駐在所に改称。
昭和9年	別海分区員駐在所は、別海字西別に移転して西別分区員駐在所に改称。
昭和17年	3月に茶内分区員駐在所が新設されたが、同年11月に戦時下の森林行政機構改革により、厚岸森林事務所が廃止され、厚岸事業区は釧路営林区署厚岸営林作業所の所轄となり、別海事業区は根室営林区署西別担当区員駐在所の管轄となる。
昭和18年	釧路営林区署厚岸出張所に改称。
昭和22年	林政統一により、地方費林はふたたび独立分離して道有林となり、厚岸林務署を設置。所轄駐在所は厚岸、霧多布、西別、茶内の4箇所。
昭和25年	自作農創設及び農地法により浜中町、別海村所在の林野の一部(8,014ha)を売却。
昭和31年	別海村所在の林野の一部(2,761ha)をパイロットファーム事業用地として売却。
昭和37年	糸魚沢駐在所を設置。
昭和41年	厚岸事業区、別海事業区の区分を廃止し、厚岸経営区に統一。
昭和44年	従来の5駐在所(厚岸、霧多布、西別、茶内、糸魚沢)の統廃合を行い、新たに厚岸、茶内、霧多布の3事業所を設置。
昭和47年	3事業所を厚岸、茶内事業所に再編成。
昭和51年	根室地域新酪農村建設事業用地として、別海町所在の林野の一部(964ha)を売却し、別海町有地(247ha)を交換のうえ取得。
昭和57年	別海町所在の林野の一部(3.80ha)を根室地区新酪農事業関係農道用地として売却。
昭和58年	別海町所在の林野の一部(2.70ha)を国有地として売却。
昭和63年	厚岸、茶内事業所を厚岸事業所に統合。
平成4年	組織機構の再編により、事業所を廃止。
平成6年	厚岸林務署を厚岸道有林管理センターと改称。
平成14年	厚岸道有林管理センターを釧路森づくりセンターに改称。
平成22年	釧路森づくりセンターを釧路総合振興局森林室に改称。

## (2) 計画策定の沿革

名称	設定年度	区域	面積	実行期間		備考
				期間	年数	
編成案 編成案	大正12年	旧厚岸事業区	12,123	大正14年～昭和9年 昭和2年～昭和13年	10	
	大正15年	旧別海事業区	13,511		12	
第1次検討案 第1次検討案	昭和7年	旧厚岸事業区	12,306	昭和10年～昭和17年 昭和14年～昭和23年	8	
	昭和13年	旧別海事業区	13,409		10	
第2次検討案 臨時編成案 臨時収穫造林起案編成	昭和17年	旧厚岸事業区	12,536	昭和18年～昭和24年 昭和23年～昭和32年 昭和25年	7	
	昭和23年	旧別海事業区			10	
	昭和24年	旧厚岸事業区			1	

第3次検討案	昭和 25 年	旧厚岸事業区	12,215	昭和26年～昭和30年	5	
第4次検討案 臨時編成案 臨時編成案	昭和 30 年 昭和 32 年 昭和 32 年	旧厚岸事業区 旧厚岸事業区 旧別海事業区	12,215 12,213 2,863	昭和31年～昭和32年 昭和33年～昭和37年 昭和33年～昭和37年	2 5 5	林力増強計画 林力増強計画
第1次編成案 第1次編成案	昭和 36 年 昭和 36 年	旧厚岸事業区 旧別海事業区	12,213 2,863	昭和37年～昭和40年 昭和37年～昭和40年	4 4	第2次林力増強計画 第2次林力増強計画
第1次経営計画 第1次変更計画	昭和 40 年 昭和 41 年	厚岸経営区 厚岸経営区	15,077 15,077	昭和41年 昭和42年～昭和45年	1 4	道有林5ヶ年計画
昭和46年経営計画 昭和46年第1次変更計画臨時編成案	昭和 45 年 昭和 49 年 昭和 50 年	厚岸経営区 厚岸経営区 厚岸経営区	15,087 15,087 15,087	昭和46年～昭和50年 昭和50年 昭和51年	5 1 1	第2次道有林5ヶ年計画
昭和52年経営計画 第1次変更計画	昭和 51 年 昭和 55 年	厚岸経営区 厚岸経営区	14,391 14,391	昭和52年～昭和54年 昭和55年～昭和56年	3 2	基本計画
昭和57年経営計画	昭和 56 年	厚岸経営区	14,391	昭和57年～昭和61年	5	基本計画
昭和62年経営計画 昭和62年第1次変更計画	昭和 61 年 平成 2 年	厚岸経営区 厚岸経営区	14,388 14,388	昭和62年～平成 2年 平成 3年	5 1	基本計画
平成4年経営計画	平成 3 年	厚岸経営区	14,388	平成 4年～平成 8年	5	基本計画
平成9年経営計画 平成9年第1次変更計画 平成9年第2次変更計画	平成 8 年 平成 10 年 平成 12 年	厚岸経営区 厚岸経営区 厚岸経営区	14,374 14,374 14,374	平成 9年 平成10年～平成12年 平成13年	1 1 1	基本計画
平成14年整備・管理計画	平成 13 年	釧路管理区	14,374	平成14年～平成18年	5	基本計画
平成19年整備・管理計画	平成 18 年	釧路管理区	14,368	平成19年～平成24年	6	基本計画
平成25年整備・管理計画	平成 24 年	釧路管理区	14,368	平成25年～平成28年	4	基本計画
平成29年整備・管理計画	平成 28 年	釧路管理区	14,368	平成29年～令和3年	5	基本計画
令和4年整備・管理計画	令和 3 年	釧路管理区	14,362	令和4年～令和4年9月	0.5	基本計画
令和4年第一次変更計画	令和4年	釧路管理区	14,362	令和4年10月～令和13年	9.5	Ⅱ 分期の伐採計画量の見直し